



あすか No.2

川崎市宮前区 青少年指導員会 宮前地区広報誌

2005年9月20日 発行

第2号

発行者：宮前地区青少年指導員会

会長 永野 勝

事務局：宮前区役所地域振興課内

TEL 044-856-3135

少年の非行防止と健全育成をめざして

神奈川県宮前警察署長 山 田 高 志



宮前区民の皆様方には、日頃から警察活動全般にわたって深いご理解とご協力をいただいておりますことに、まずもって厚く御礼申し上げます。

さて、最近の少年非行の実態をみると、少子化で少年人口が減少傾向にあると言われる中、刑法犯で検挙・補導される少年は、依然高い水準で推移している状況にあります。県下においては、成人を含む刑法犯検挙人員の約3割が少年で、ひったくり、車上狙い、乗物盗等といった街頭犯罪にあっては、実に約6割を少年が占めております。

最近の少年非行は、悪質化・集団化・低年齢化の傾向が見られ、宮前警察署管内においては、低年齢化の傾向が顕著であります。

少年非行の原因は、少年自身の規範意識の低下、少年を取り巻く社会環境の悪化等さまざまな要因が複合的に絡み合っていると考えられることから、今まで以上に家庭・地域・学校の連携の強化が求められております。

「善いことをしたら褒められる。悪いことをしたら叱られる。」こんな当たり前のことを子供たちにしっかりと教え込むことが何よりも重要であり、これこそが少年の非行防止と健全育成の基本であると考えます。

少年の非行防止・健全育成は一朝一夕にできるものではありませんが、すべての大人たちが一様に「次代を担う少年たちを健全に育成することは、大人としての使命であり、責任である。」との意識を堅持しなくてはならないとも思っております。

宮前警察署では、地域の子供たちを温かく見守る眼を持った区民の皆様方のお力添えを頂きながら、少年の非行防止・健全育成に引き続き努めてまいりますので、どうぞ、今後とも変わらぬご協力をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



夏の夜のファンタスティックな思い出

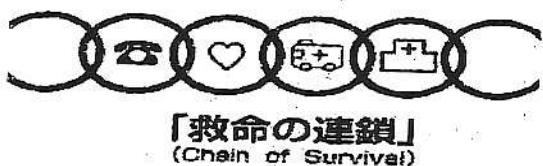
17年度宮前地区巡回映画会が、10会場で約2000名の動員を得て好評の中で、開催されました。会場によっては、他の行事と兼ねて会場溢れるばかりの子供達が参加したり、野外会場では蚊の攻撃をうけながら、映画終了後の花火に大人も子供も目を輝かせていました。夏休み絵日記帳の最初のページをかざる良きテーマになったかと思ひます。また夜間開催であることから送り迎えを兼ねて、保護者の方々の参加が多かったのも本年度の特徴でした。関係者皆様のご協力に感謝します。

救急車が来るまでに何が出来ますか？

平成17年度宮前区青少年指導委員連絡協議会主催で私たち青少年指導員は、6月11日（土曜日）、宮前区役所4階大会議室において宮前消防署による応急救手当の基礎知識と救命手当ての基礎実技の講習を受けました。向ヶ丘と宮前地区の青少年指導員合同研修会です。約40名が受講しました。

1. 応急救手当、救急車が来るまでに出来ること

図2



大切な命を救うために必要な行動を、迅速に途切れることなく行う重要性を表しています。

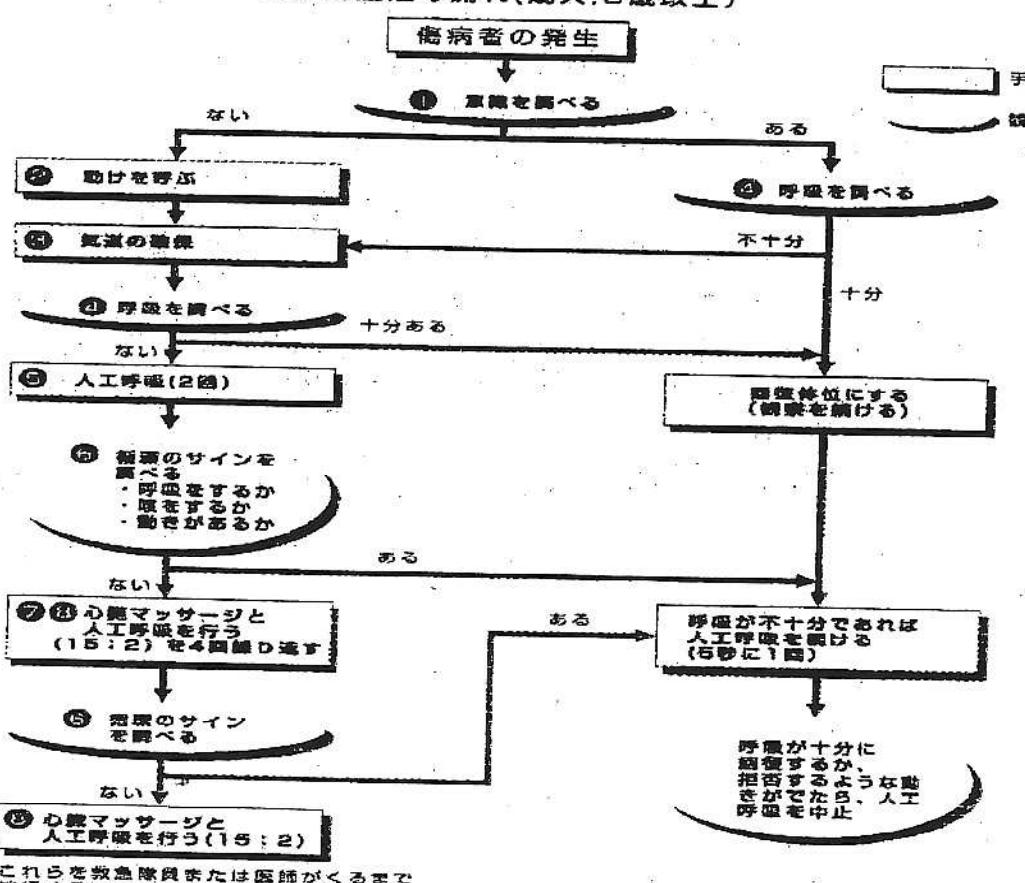
- 電話 早い通報：おちついで、はっきりと119番に通報する。
- 心臓マーク 早い応急手当：救急車の到着前に心肺蘇生法などの応急手当を行う。
- 救急車マーク 早い救急処置：救急救命士等の行う除細動などの高度な応急処置
- 病院マーク 早い医療処置：医療機関における医療処置

(応急救手当講習テキストP1ページより引用)

2. 救命手当、心肺蘇生法

図3

心肺蘇生法の流れ(成人:18歳以上)



これらを救急隊員または医師がくるまで続行する。
(2~3分ごとに呼吸のサインを調べる)

(応急救手当講習テキストP3ページより引用)

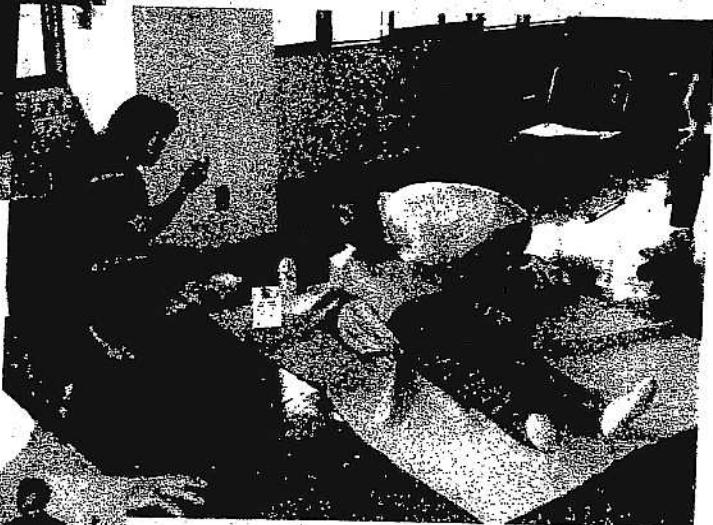
救命手当の実技の練習風景です。



← 宮前消防署の先生から、救命手当の講習を受けているところです。

参加者の皆さんも、真剣な表情です。

心肺蘇生法の流れの中で、意識の有無 →
を調べているところです。本物そっくりの人形
を使っての練習は、迫力満点です！



← 気道の確保をしています。青少年指導員たちが、その様子を熱心に見守っています。



心臓マッサージをしているところです。
人形とはいえ、自然に力が入ってしまいます。

→

救命手当講習等に関する問い合わせは

宮前消防署 救急係 852-0119

川崎消防局 救急課 223-1199まで

お世話になります

馬縄小台子ども会副会長

下浦 丘子



うちの子ども会は、とても恵まれていると思います。活動を進めていくと町内の方々がみんな子ども会の先輩で、その先輩方の苦労のお陰で、今の子ども会があるという事を実感します。先輩方が身守ってくれて、応援して下さっているのを身近に感じ、それがとても温かいのです。役員・会員の協力体制も整っていて、みんな子ども会の事を一生懸命考えてくれる、とってもいい仲間です。地域の温かさや、力を合わせる事の大切さを見て感じて、異年齢の仲間とも楽しみながら子ども時代を過ごせる…親として本当に有り難い事だと思います。

花の台子ども会会長

佐藤 恵美子



夏行事も一段落しました。今年も多摩川美化活動から始まり、ティー保一大会、消防クラブ、野球大会、子どもリーダー研修、映画会、盆踊り、ラジオ体操とさまざまな活動に、たくさんの子どもたちが参加してくれました。近年、会員の参加率も少しずつ増えています。

花の台子ども会は、花の台町内会に加入されているご家族の小学生なら、どなたでも無料で入会できます。各行事は、花の台町内会や宮前区子ども会連合会のご協力のもとに活動しています。これからも、たくさんの子ども達に、喜んでもらえるように、役員一同が頑張っていきたいと思います。

地区紹介・宮崎地区

このへんを
巡回してみ
トロールしてみ

宮前平駅



宮崎台駅

宮崎中学校
周辺

西平台～馬縄

宮崎台周辺

コンビニ・ビデオ店
バジマ電気・ゲームセンター
ドンキホーテ・パチンコ店
公園など

馬縄神社
周辺

尻手黒川線

旧246

宮崎小学校
周辺

編集後記
感年
年に、年2回を目指して、今
にしたいと思っています。
内容も楽しく出来るよう
に、年は、年2回を目標として、今
変わるもの、蝉の声が鈴虫に
行する事が出来ました。
皆様に、身近にいる青少
指導員を、もっと身近に
感じていただけたらとお
もっています。